保管用

Tajima

ご使用前に必ずお読みください。

厚生労働省「安全帯の規格」適合品

タジマ安全帯

1本つり専用ランヤード

2丁掛けロープ
取扱説明書 1-1版

このたびは、《タジマ安全帯 1本つり専用ランヤード 2丁掛けロープ》をお買い上げいただきありがとうございます。本品は、建設工事現場・工場等の高所作業に用いる安全帯で、労働安全衛生法第42条の規定に基づく「安全帯の規格」に合わせて製造したものです。ご使用になる前にこの取扱説明書と必ず同梱している「タジマ安全帯 取扱説明書」を併せてよくお読みいただき、内容をよくご理解の上、ご使用ください。⚠危険・⚠警告・⚠注意の項目は、事故を未然に防ぐために厳守してください。この取扱説明書は、いつでも活用できるよう大切に保管してください。
また、より安全なご使用のため、産業安全研究所技術指針「安全帯使用指針」（NIIS-TR-No.37（2004））の併読をお奨めいたします。

取扱説明書を紛失された場合は、弊社HPにも掲載しておりますので、プリントアウトして保管してください。
HPアドレス：http://www.tajimatool.co.jp
(HPトップページにある「取扱説明書」のボタンをクリックしてください)

この安全帯は1本つり専用です。

必ず同梱の「タジマ安全帯 取扱説明書」もお読みください

株式会社TJMデザイン 本社/〒174-8503 東京都板橋区小豆沢3-4-3
0120-125577 www.tajimatool.co.jp

54204
WA14113000

1. 用途

このランヤードは**1本つり★専用**です。その使用例および用途は次のとおりです。

種類	使用例	用途
セカンドランヤード		足場のある高所作業での移動中に障害物があっても、常時どちらかのロープを構造物に取り付け、万一の墜落時の災害を防止するために使用します。

●体重（装備重量）* の制限について

体重は 100kg 以下でご使用ください。
体重が 100kg を超えると墜落時に大きな衝撃荷重が加わり、安全帯が破断して重大な事故が起こるおそれがありますので使用しないでください。
*体重（装備重量）：体重と装着する全ての物の合計重量

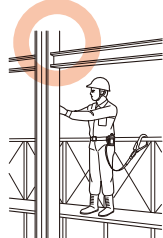
2. 必ずお守りください（使用上の注意事項）

⚠危険 誤った使い方をしますと、墜落などの危険性がありますので、絶対にやめてください。

●ランヤード2本式安全帯の「安全帯の規格」適合の可否について（1本つり専用安全帯の場合）

1本つり★専用安全帯は、厚生労働省の「安全帯の規格」によってU字つり★★できない構造であることが定められています。一般のランヤードを2本目のランヤードとして使用した場合、フックを反対側の接続環に掛けることができ、U字つり使用できる構造となります。これは規定の禁止事項に抵触することになります。そこでU字つりできない構造にするために専用の2丁掛けロープを使用してください。またメインランヤードも「2丁掛け適合表」を見て対応してください。

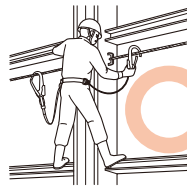
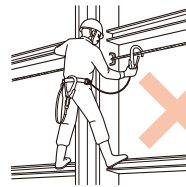
正しい使い方

★1本つり
構造物にフックを直接掛けたり、ランヤードを構造物に回しランヤードの取付点と同じ側にフック掛けて、ランヤードに体重を掛けない状態。

間違った使い方

★★U字つり
ランヤードのフックを構造物に回し、フックを反対側のD環に掛けて、ランヤードがUの字状で、ランヤードに体重を預けた状態。

●2本のランヤードのどちらか一方を構造物と必ず連結させてご使用してください。

移動したい所にセカンドランヤードを取り付けてから、これまで掛けていたメインランヤードを外し、これを交互に繰り返して移動します。フックを掛け替える時は、必ずメイン・セカンドどちらかのランヤードが構造物に掛かっているようにしてください。

正しい使い方

間違った使い方

セカンドランヤードを掛ける前にメインランヤードを外すと無ランヤード状態となり、墜落する危険性があります。

●タジマ安全帯 2丁掛け適合表

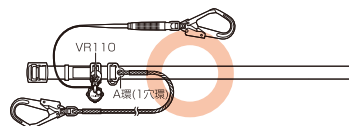
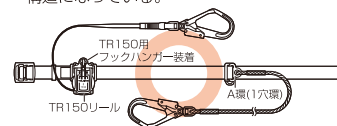
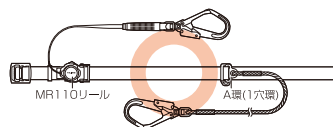
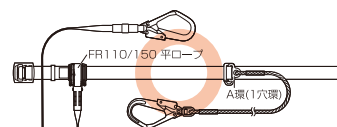
※メイン/セカンドランヤードを左右別々に取付けた場合の適合表になります。

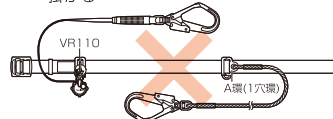
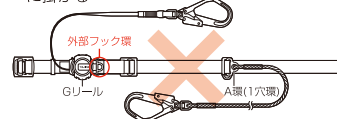
メインランヤード			セカンドランヤード		
			ロープ式	平ロープ式	
			R80/100	FR80/100 (接続部：A環)	FR80S/100S (接続部：小フック)
メインランヤード	リール式	TR150	○ ※1	○ ※1	○ ※1 ※2
		MR110	○	○	○ ※2
		VR110	×	×	×
		Gリール	×	×	×
	平ロープ式	FR110/150	○	○	×

注意
※1 TR150を2丁掛けで使用する場合は必ず別売のTR150用フックハンガーを外部フック取付環に取付けてください。
※2 TR150・MR110はL6フック装着の場合のみ。

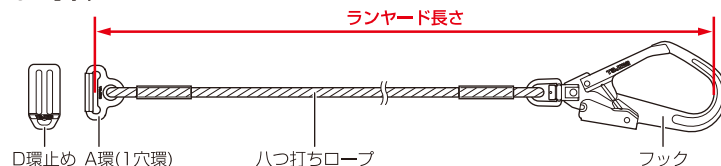
別売
品名：TR150用フックハンガー
品番：TA-FHTR
取付けイメージ
TR150L6にTR150用フックハンガーを取付けて2丁掛け仕様に変更することは可能ですが、フック収納は行えません。

●「安全帯の規格」に適合する組合せ

①ランヤードの取付位置がベルトの**片側**に2箇所ある場合

②ランヤードの取付位置がベルトの2箇所にあるが両側のフックが接続環に掛からない構造になっている。

③メイン：リール式
セカンド：ロープ式（A環）

④メイン：平ロープ式
セカンド：ロープ式（A環）

●「安全帯の規格」に適合しない組合せ

⑤右側ランヤードのフックが左側のA環に掛かる

⑥右側ランヤードのフックが左側の外部フック環に掛かる

3. 構造、各部名称および使用方法

●2丁掛けロープ

D環止め A環(1穴環) ハツ打ちロープ フック

※イラストはより戻し付スチールフックタイプです。

●胴ベルトへのランヤード（A環/1穴環）の取り付け

①ベルトをD環止めの最初の長穴に通します。

②ベルトにA環(1穴環)を通します。

③D環止めの長穴にベルトを順次図のように通します。